

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年2月6日(2014.2.6)

【公開番号】特開2012-220694(P2012-220694A)

【公開日】平成24年11月12日(2012.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-047

【出願番号】特願2011-85859(P2011-85859)

【国際特許分類】

G 02 B 5/08 (2006.01)

G 02 B 6/00 (2006.01)

F 21 S 2/00 (2006.01)

F 21 Y 101/02 (2006.01)

F 21 Y 103/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 5/08 C

G 02 B 6/00 3 3 1

F 21 S 2/00 4 3 5

F 21 S 2/00 4 3 2

G 02 B 5/08 A

F 21 Y 101/02

F 21 Y 103/00

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月17日(2013.12.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータに格納された光反射パターンの印字データをインクジェットプリンタに転送し、該インクジェットプリンタによって導光板の印刷面に、光源から導光板の内部に出射された光を乱射させるための反射印刷を施し導光板を作成する方法であって、前記インクジェットプリンタに、導光板の色温度を決定する複数種類の白インクを種類ごとにインクタンクに収納した白インク供給部を設け、前記インクジェットプリンタに複数個の記録ヘッドを設け、前記各記録ヘッドに前記インクタンクの中の1つをそれぞれ接続して、各記録ヘッドが互いに種類の異なる白インクを吐出できるように成し、前記インクジェットプリンタが前記導光板に反射印刷を形成して、選択した1種類または複数種類の白インクの組み合わせに対応する色温度を備えた導光板を作成するようにしたことを特徴とする導光板作成方法。

【請求項2】

複数種類の白インクの選択及び組み合わせにより導光板の色温度を決定する各種の印字条件を設定したデータテーブルを設け、前記インクジェットプリンタが前記データテーブルに基づき、選択された印字条件に基いて、前記導光板に反射印刷を形成して1種類または複数種類の白インクの組み合わせにより選択された印字条件に対応する色温度を備えた導光板を作成するようにしたことを特徴とする請求項1に記載の導光板作成方法。

【請求項3】

インクジェットプリンタと該プリンタに光反射パターンの印字データを転送するための

コンピュータとから成り、コンピュータに格納された光反射パターンの印字データをインクジェットプリンタに転送し、該インクジェットプリンタによって導光板の印刷面に、光源から導光板の内部に出射された光を乱射させるための反射印刷を施し導光板を作成する装置であって、前記インクジェットプリンタに、導光板の色温度を決定する複数種類の白インクを種類ごとにインクタンクに収納した白インク供給部を設け、前記インクジェットプリンタに複数個の記録ヘッドを設け、前記各記録ヘッドに前記インクタンクの中の1つをそれぞれ接続して、各記録ヘッドが互いに種類の異なる白インクを吐出できるように成し、前記インクジェットプリンタが前記導光板に反射印刷を形成して、選択した1種類または複数種類の白インクの組み合わせに対応する色温度を備えた導光板を作成するようにしたことを特徴とする導光板作成装置。

【請求項4】

複数種類の白インクの選択及び組み合わせにより導光板の色温度を決定する各種の印字条件を設定したデータテーブルを設け、前記インクジェットプリンタが前記データテーブルに基づき、選択された印字条件に基いて、前記導光板に反射印刷を形成して、1種類または複数種類の白インクの組み合わせにより選択された印字条件に対応する色温度を備えた導光板を作成するようにしたことを特徴とする請求項3に記載の導光板作成装置。

【請求項5】

前記データテーブルを前記コンピュータに設けたことを特徴とする請求項4に記載の導光板作成装置。

【請求項6】

前記データテーブルを前記インクジェットプリンタのコントローラの記憶装置に設けたことを特徴とする請求項4に記載の導光板作成装置。

【請求項7】

前記導光板の色温度を決定する複数種類の各白インクは、それぞれのインク中の酸化チタンの粒子径の分布が異なっていることを特徴とする請求項3または4に記載の導光板作成装置。

【請求項8】

前記データテーブルの印字条件は、複数種類の白インクの中の1つを選択する選択情報と、2つ以上の異なる種類の白インクの組み合わせと、組み合わされたインクの配分データとからなるインク組み合わせ情報とから成ることを特徴とする請求項4に記載の導光板作成装置。

【請求項9】

前記インクジェットプリンタの主走査方向に移動可能なキャリッジに複数個の記録ヘッドを互いに印字領域が主走査方向に重なるように並列配置したことを特徴とする請求項3に記載の導光板作成装置。